

# 放送番組審議会議事録

燕三条エフエム放送株式会社

- 1、開催年月日 令和6年3月29日 ※レポート提出締め切り日
- 2、開催場所 今回は各委員の都合がつかないため、レポートにて意見をいただいた。

## 3、委員の出席

- ・委員総数 …… 8名
- ・レポート提出の氏名…本間美加委員長、瀬戸明委員、田辺とも子委員、遠藤愛子委員  
市島清貴委員、本間幸美子委員、結城義博委員
- ・レポート未着の氏名…諸橋美香委員

## 4、議題

- (1)「まちの作り手編集部」(2月7日、14日、21日 14:30～14:45放送)

### 本間美加委員長

村上さんの声のトーンが落ち着いているので、心地よく聞けました。ゲストである佐藤さんの話を上手に掘り下げ、佐藤さんの現在に至るまでのストーリーやダンススタジオに通っている生徒さんへの思いや自身の夢など、人物像がイメージできるくらい伝わってきました。

時々あるツッコミもリスナーに近い感覚だなと感じ、楽しく興味深く聴取しました。

題材的に10代にぜひ聞いてもらいたい番組だなと思いますので、学生が聴ける時間帯だとよりいいのではないかと感じました。

### 瀬戸委員

まず、ゲストの佐藤ゆかりさんを選んだ点について説明をいただければと思います。

(例)「今回は〇〇〇の点を評価し、また〇〇〇の皆さんから推薦していただき、ゲストに佐藤ゆかりさんから来ていただきました」

1回目は、リード(自己紹介)が長すぎて興味が削がれた気がしました。リスナー数はどうだったのでしょうか。スポンサーの反応はいかがでしたでしょうか。

2回目で、放送の際の前回放送の振り返りの点はよかったと思います。内容として発展していく点でしたが、沿革をダラダラ話していたように感じました。

3回目はでは、核(中心)になる活動についてようやく話が出てきました。ダンスを通じて成長していく点、成長させる点について、もっと深い話になっていったらよかったのではないのでしょうか。短い放送時間ですが、工夫していただけたらと思います。

後半部分の「指導者の育成」についての話はよかったと思います。

結びに、燕市では「かがやく女性表彰」を2016年より実施しており、受賞者や応援(推進)企業をゲストにしてはいかがでしょうか。この提案は、リスナー数をあげることが可能であり、行政の事業について知ってもらう良い機会になると思うからです。ぜひともご検討いただければと思います。

### 市島委員長

当番組は「燕三条地域で活躍するまちの担い手の方にインタビューする番組です。今の仕事を

選んだきっかけや、まちへの思いを聴く番組です」とあります。

まず初めに、佐藤ゆかりさんという方がどういう方か、教えてもらわないと全く興味がわからない内容となります。私の勉強不足といえばそれまでですが、佐藤さんのことをよく知っている村上さんが、彼女の子どもの頃や学生の頃の話聞きだしても、誰のことかわからない以上惹きつけられません。

「SUNDAY 代表／インストラクターYUKARI さん」のホームページを見たら、非常に興味が湧いてくる方でした。このホームページの情報の中から少しでも、番組の冒頭や、会話の最中や番組の締めで紹介してくれれば、リスナーはもっと惹きつけられると思います。

#### 田辺委員

2月7日放送は、番組の趣旨通り、ゲストのダンススタジオ代表佐藤さんから「今の仕事を選んだきっかけ」などを興味深く聞くことができましたが、パーソナリティーの村上さんの、今日のゲストに佐藤さんをお招きした理由や経緯などのお話を聞いてみたかったです。

2月14日放送は、ゲストのダンススタジオ開設までの物語がひたすら語られ、聴いていて少し疲れました。村上さんの個人的見解や素朴な疑問などを時折交えるなどして、ゲストとリスナーに一息入れてもらうような「間を置く」工夫があってもよかったのではないのでしょうか。次週に向けた内容紹介で終わったのはよかったとおもいます。

2月21日放送は、前回の予告にあった、ゲストの今後の希望や、子供たちに向けてのメッセージなど、キラキラ輝く前向きな言葉が散りばめられ、全体のお話が楽しかったです。

パーソナリティーの話し方は好感が持てましたし、ゲストの人となりも素敵な方と想像できました。しかし、何か物足りないというか、すっきりしない感覚を覚えたのが残念です。情報が多すぎたせいなのでしょうか。15分間のインタビュー番組で、ゲストとインタビュアーが1対1で作り上げることの難しさを感じました。

#### 遠藤委員

ダンススタジオ SUNDAY 代表 佐藤ゆかりさん、とても素敵な方ですね。話し方が感じよく、聴き心地よかったです。何回も聞きました。福祉の大学で勉強され、趣味で行っていたダンスの道に進む。話が大変興味深く聞きました。

現在自分の将来を考えている方には勇気がもらえる話と感じました。

キッズダンスの指導を紹介され、キッズコーチング指導の資格取得、大きな財産になっていると思います。飛び込みで不動産を訪ね、ちょうど今朝、空きが出たことは、見附市に縁があったことです。奇跡ですね。

ゆかり先生の将来の希望

- ・生徒の夢・希望を文章にする。
- ・自分を好きになる。
- ・ポジティブな声かけをする(その子を認める。否定しない)。
- ・子供の体の成長、心の成長がうれしい。
- ・ワクワク感を常に持たせる。
- ・指導者を育成したい。

まだまだ耳に残る言葉たくさんありました。私自身、先生の言葉に一つでも実行できることがあるかなと思っています・

ゆかり先生は、素晴らしいチャンスに恵まれた方だと思います。その幸運のチャンスを生かしてきたということは、人間性が素晴らしく、頭の良い方ですね。

村上徹さんの自身の紹介もうちょっとあってもいいと思いました。

#### 本間幸美子委員

お一人の方を3回に分けてインタビューするというので、どこからどこまでを聴くのかという配分が良かったと思います。また次の回が聴きたくなるような終わり方になっていたと思います。

初めてのパーソナリティーで慣れない感じも伝わりつつ、熱心に聞き出そうとする姿勢も感じられました。また、お人柄なのでしょう、話し方が柔らかく、ゲストの方も安心して話せたのではないのでしょうか。

3回目の放送が一番興味深く、お仕事を通して子どもたちへの思い、自分の仕事に対する熱い思いが十分伝わってきました。

ゲストの人柄や仕事への思いは伝わってきました。欲を言うなら、その仕事を通して、まちへの思い、地域愛も引き出してもらいたかったなあと思います。

#### 結城委員

終始、声のトーン、テンポなど落ち着きのある安定した進行で、心地よく拝聴することができました。昔懐かしさを覚える音楽も私のような30代だけでなく、多くのいろんな方が懐かしめるものだったのではないかと思います。

スマホが完全に普及し、ラジオもアプリから簡単に聴ける時代の今、より若い人たちに向けた進行を検討してもいいのかもしれない。今後も燕三条地域の多くの方に届くラジオ番組であり続けてほしいと思います。

#### (2)その他 次回の番組審議委員会の日程について

次回開催は、5月を予定。

#### 5、審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表内容及び年月日

自社放送	令和 6年 4月 3日(水)
書類のエントランスホールへの備置き	令和 6年 4月 3日(水)
自社 HP 上に記載	令和 6年 4月 5日(金)

#### 6、その他、参考となる事項

特になし。